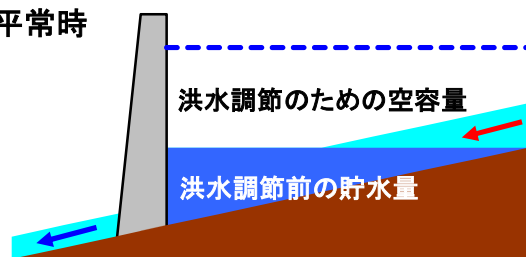


皆瀬ダムの洪水調節効果【秋田県】（速報）

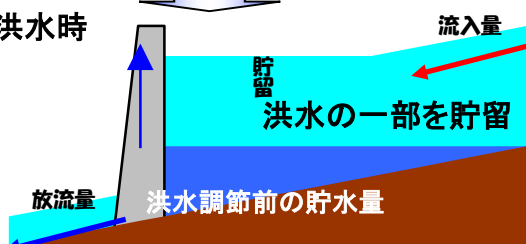
※今後の調査により数値等が変わる場合があります。

ダムの洪水調節機能(イメージ)

平常時

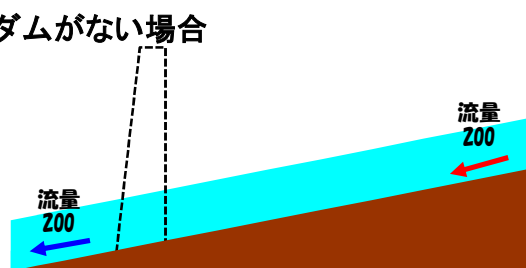


洪水時



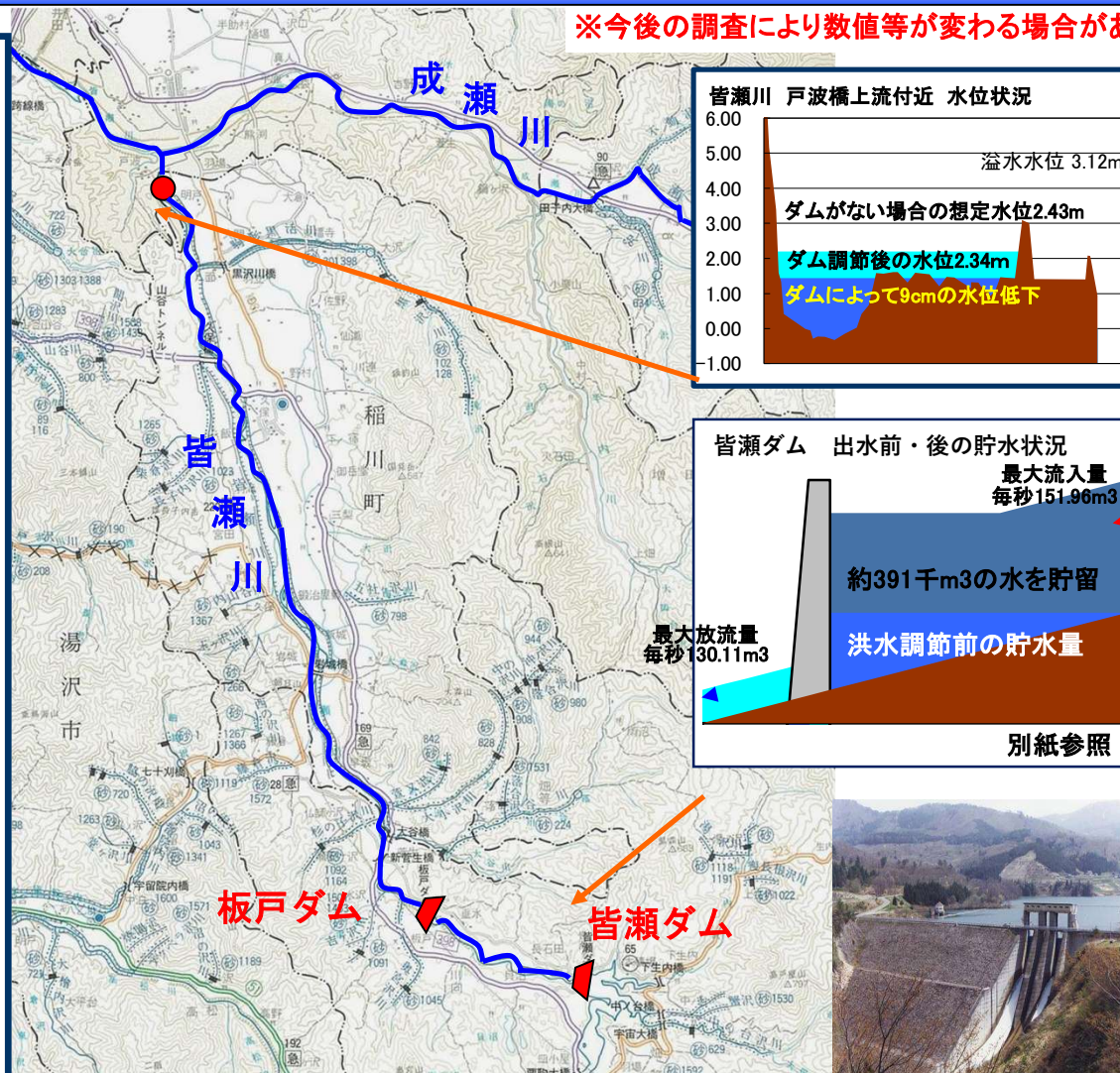
洪水時に、例えば200流れている水のうち80をダムに貯め、ダム下流には120だけ流します。

ダムがない場合

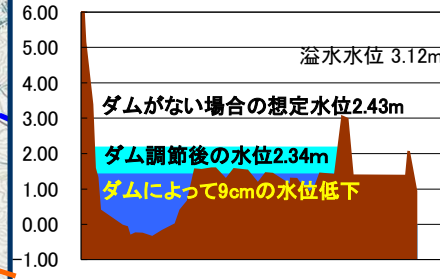


流れている200の水は、そのまま下流に流れていき

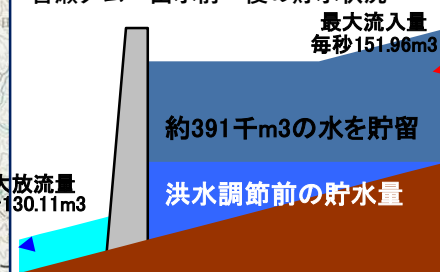
このイメージでは、ダム下流河川に流れる水量は60%になり、洪水被害を軽減します。



皆瀬川 戸波橋上流付近 水位状況



皆瀬ダム 出水前・後の貯水状況



別紙参照

皆瀬ダムでは、4月14日の前線(低気圧)及び融雪による出水のため洪水調節を行いました。約391千m³の洪水をダムに貯留し、ダム下流の皆瀬川に流れる水量を少なくしました。

皆瀬ダムの洪水調節効果【秋田県】（速報）

別紙

※今後の調査により数値等が変わる場合があります。

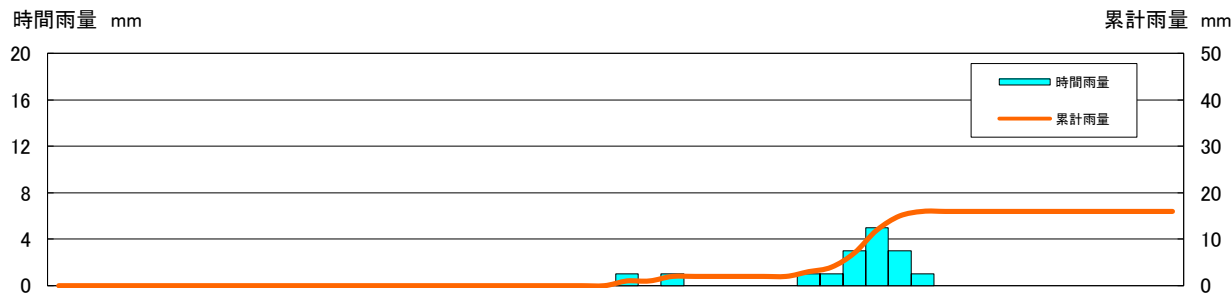
概況

皆瀬ダムでは、前線（低気圧）及び融雪による出水のため洪水調節を行いました。

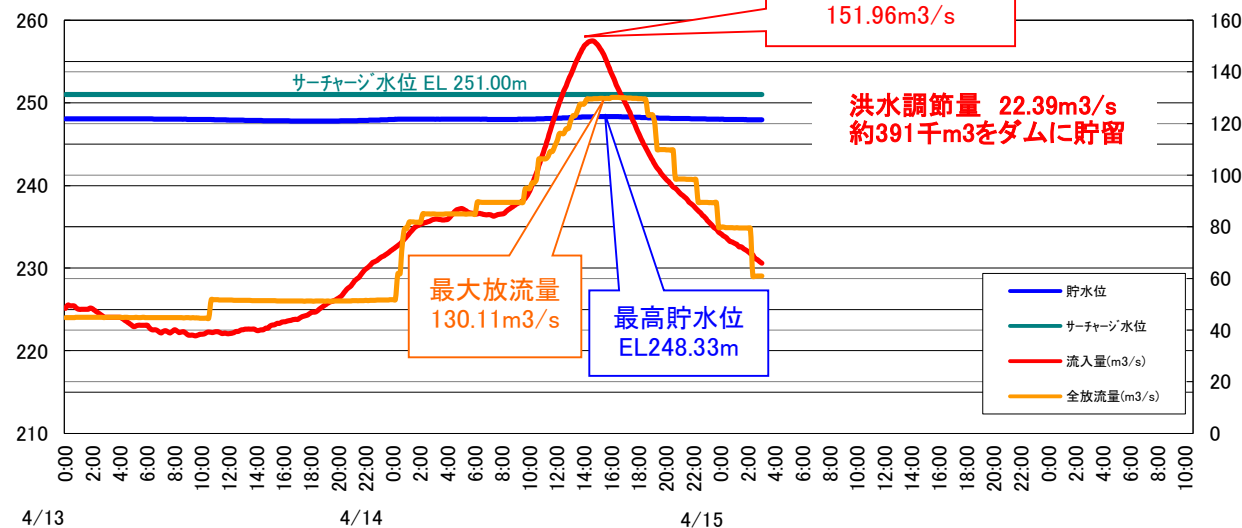
降雨の状況は、最大時間雨量5.0mm、累計雨量は16.0mmとなり、皆瀬ダムにおける最大流入量は151.96m³/sまで上昇しました。

洪水調節の結果、洪水調節量として22.39m³/s、約391千m³の水をダムに貯留し、皆瀬川 戸波橋付近では0.09m、河川水位を下げることができました。

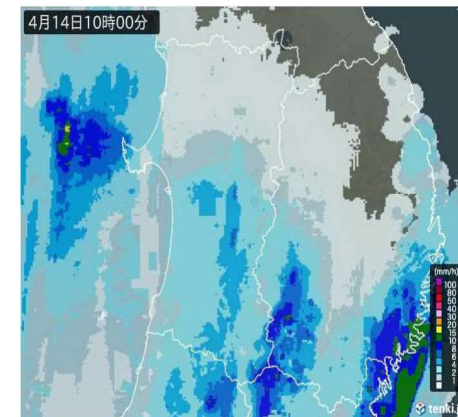
降雨の状況(皆瀬ダム流域平均雨量)



皆瀬ダム 洪水調節の状況



気象レーダー（4月14日 10時00分）



皆瀬ダム諸元

河川名	雄物川水系 皆瀬川
形式	表面遮水壁型ロックフィルダム
堤高	66.5m
堤長	215.0m
堤体積	575,000m ³
集水面積	172km ²
湛水面積	1.5km ²
有効貯水量	2630万m ³
サーチャージ水位	EL. 251.00m
洪水流量	100m ³ /s
竣工年度	昭和38年